



海上安全だより

海難“0”を目指して！！

第一管区海上保安本部

交通部

平成23年7月 No. 24

～海難ゼロへの願い～

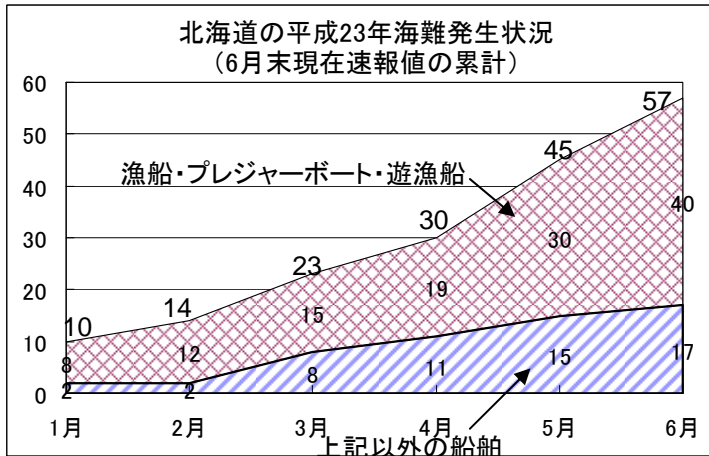
7月16日から7月31日までの間、**全国海難防止強調運動**を実施します。

夏季に入り、船舶の往来が増えて海難が急増するおそれがあります。

海難の過半数は小型船（漁船、プレジャーボート、遊漁船）によるもので、適切な見張りや発航前点検、または気象・海象情報を入手していれば防げたものが少なくありません。

特に**気象・海象は常に変化していく**ものなので、出港前はもちろん、航行中も情報を確認して危険を避けることが大事です。

海上保安庁では灯台の気象情報を提供する従来のMICS携帯サイトに加えて、気象警報・注意報のほか、各種の安全情報（*1）を**携帯メールへ配信するサービス**を始めました。ぜひご利用ください！（*2）



（*1）現在、安全情報は一部を除いて茨城、千葉、東京、神奈川、静岡のみの対応です。
（*2）登録・利用料は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

紹介ページURL
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/03kanku/images/anzenmail.pdf>
 (PDF 1.71MB)
 登録ページURL
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



東北地方太平洋沖地震・津波に伴う漂流物に注意！

6月に入って、東北地方太平洋沖地震・津波により、東北地方から流出した漁船などが北海道太平洋沿岸で相次いで漂流・漂着しているのが確認されています。

漂流・漂着物の中にはコンテナなど大型の物もあることから、**当該海域を航行する船舶は見張りを強化し十分注意して下さい。**

なお、航行警報、MICS、AIS等により漂流物情報を提供しているので、ご活用下さい。

<参考> 航路障害物に関するAISメッセージ例
 ・漂流物：落石岬南東、42-54N 145-18Eで、6月1日6時30分現在、20ftコンテナが漂流、安全間隔を取れ！

<HOKKAIDO>
 SE OF OCHIISHI MISAKI, CONTAINER, 20 FEET
 ADRIFT 42-54N 145-18E, 0630JST 1ST JUN.
 KEEP SAFE DISTANCE WITH IT !

発見された漂流・漂着物(抜粋)

※この他にも、多数の漂流・漂着物が確認されています。



AIS搭載船舶へのお願い

- (1) AIS装置の電源は常時ONにし、操作方法を確認しておきましょう。
- (2) 自船の位置情報が正しく入力されているか定期的に確認しましょう。
- (3) 船舶データ、船舶の動静（航行中、錨泊中等）、目的地およびETA（到着予定時刻）の航海関連情報を正確に入力しましょう。
- (4) AISメッセージの受信時に、受信音が聞こえるようにしましょう。
- (5) 連絡手段確保のためVHF（CH16）を常時聴取しましょう。

ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで
 TEL 0134-27-0118
 (内線：2615、2623)

次号へ続く～